

# 平成29年度 学校評価 【教職員】 アンケートより

学校評価検討委員会

## 1 評価・考察のポイント

＜各項目についての肯定的評価、否定的評価＞

- |               |                |           |
|---------------|----------------|-----------|
| a. よくあてはまる    | b. ややあてはまる     | ・・・を肯定的評価 |
| c. あまりあてはまらない | d. まったくあてはまらない | ・・・を否定的評価 |
- 【1】前年度比較 肯定的評価10ポイント以上の低下・・・・▼  
【2】前年度比較 肯定的評価10ポイント以上の向上・・・・△  
【3】低評価項目 肯定的評価が60%以下・・・・●  
【4】高評価項目 肯定的評価が80%以上・・・・○

## 2 評価についての特徴的な点および考察

※以下、特にことわりがない限り、数値は、肯定的評価（a、b）の%。

### 【1】前回比較 肯定的評価が10ポイント以上の低下・・・・▼

昨年度は、1項目もなかったが、今年度は、次の3項目が該当した。

- ①「21 保護者は、学校の諸活動に協力的である」  
<H29>68.1←<H28>86.3←<H27>75.0←<H26>75.0
- ②「43 図書館利用等を通して、読書・感性指導が行われている」  
<H29>66.0←<H28>76.0←<H27>73.1←<H26>75.0
- ③「51 校務分掌は全体的なバランスを考えたものになっている」  
<H29>40.4←<H28>52.9←<H27>28.8←<H26>46.4

#### ＜特徴的な点および考察＞

「21」は、昨年度10ポイント以上向上したが、今年度は大きく低下してしまった。

どの項目も大切な項目であり、肯定的評価が高くなるよう、各担当を中心に取組みを進めたい。

### 【2】前回比較 肯定的評価が10ポイント以上の向上・・・・△

昨年度は11項目あった。今年度は、次の3項目であった。

- ①「1 校訓「日日新、又日新」は、生徒及び保護者に理解されている」  
<H29>91.5←<H28>80.4←<H27>84.6←<H26>92.7
- ②「10 教職員は快適な学習環境を築くため美化意識を高める努力をしている」  
<H29>80.9←<H28>70.0←<H27>67.3←<H26>85.7
- ③「53 教職員の仕事上の連携が円滑である」  
<H29>78.7←<H28>64.7←<H27>48.1←<H26>69.6

#### ＜特徴的な点および考察＞

「53」は、肯定的評価が50ポイントを下回ることもあったが、今年度は大きく向上した。

本校における教育活動がより組織的・計画的・効率的に行われるよう、今後とも「チーム明新館」としてのまとまりを大切にしていきたい。

【3】低評価項目 肯定的評価が60%以下・・・・・・・・●

昨年度は4項目あった。今年度は、次の3項目であった。

- ①「41 生徒は、よく質問に来ている」  
<H29>32.6←<H28>34.7←<H27>25.0←<H26>35.7
- ②「51 校務分掌は全体的なバランスを考えたものになっている」  
<H29>40.4←<H28>52.9←<H27>28.8←<H26>46.4
- ③「56 授業研究に励む環境が整っている」  
<H29>51.1←<H28>49.0←<H27>40.4←<H26>49.0

＜特徴的な点および考察＞

「41」は、本校における学習指導上の大きな課題となっている項目である。生徒がより主体的・積極的な態度で学習に取り組むことができるよう、努める。「51」「56」は、教員の働き方に関する項目である。肯定的評価が高くなるよう、努める必要がある。

【4】高評価項目 肯定的評価が80%以上・・・・・・・・○

昨年度は20項目であり、今年度も20項目であった。

- ①「1 校訓「日日新、又日新」は、生徒及び保護者に理解されている」  
<H29>91.5←<H28>80.4←<H27>84.6←<H26>92.7
- ②「2 教育課程は生徒の実態を踏まえ学校の特色に応じたものになっている」  
<H29>89.4←<H28>82.4←<H27>76.9←<H26>91.1
- ③「3 生活規律についての指導は、生徒及び保護者に理解されている」  
<H29>95.7←<H28>96.0←<H27>92.3←<H26>76.8
- ④「4 本校は、生徒の進路目標達成のための情報の提供に努めている」  
<H29>95.7←<H28>100.0←<H27>90.4←<H26>94.6
- ⑤「5 生徒の進路目標達成のため3年間を見通した指導を行っている」  
<H29>85.1←<H28>84.3←<H27>71.2←<H26>83.9
- ⑥「6 本校は、部活動や生徒会活動を積極的に行っている」  
<H29>89.4←<H28>96.1←<H27>98.1←<H26>98.2
- ⑦「7 学校行事は計画的に実行され成果を上げている。」  
<H29>93.6←<H28>88.2←<H27>78.8←<H26>94.6
- ⑧「8 教職員は、生徒の悩みや相談に親身になって応じている」  
<H29>97.9←<H28>96.1←<H27>100.0←<H26>98.2
- ⑨「9 生徒の健康・安全に対する啓発活動を十分行っている」  
<H29>95.7←<H28>94.0←<H27>94.2←<H26>94.6
- ⑩「10 教職員は快適な学習環境を築くため美化意識を高める努力をしている」  
<H29>80.9←<H28>70.0←<H27>67.3←<H26>85.7
- ⑪「11 快適な学校の環境を築くための施設の整備に力を入れている」  
<H29>95.7←<H28>90.2←<H27>78.8←<H26>87.3
- ⑫「12 教職員は、生徒や保護者に誠意をもって接している」  
<H29>100.0←<H28>100.0←<H27>100.0←<H26>98.2
- ⑬「13 教職員は、共通理解を深めいじめ防止のために丁寧な指導を行っている」  
<H29>100.0←<H28>96.1←<H27>94.2 (H27年度新設項目)
- ⑭「14 教職員は、体罰を行っていない」  
<H29>100.0←<H28>100.0 (H28年度新設項目)
- ⑮「22 本校は、保護者とのコミュニケーションを大切にしている」

<H29>93.6←<H28>98.0←<H27>90.4←<H26>94.6

⑩ 「23 本校のPTA活動のあり方は、適切である」

<H29>915←<H28>88.2←<H27>76.9←<H26>75.0

⑪ 「24 保護者への情報提供は十分行なわれている」

<H29>93.6←<H28>98.0←<H27>86.5←<H26>92.0

⑫ 「52 学年会や各分掌では活発な意見交換が行われている」

<H29>872←<H28>90.2←<H27>73.1←<H26>83.9

⑬ 「54 年間の授業時間が確保されている」

<H29>93.6←<H28>94.1←<H27>94.2←<H26>98.2

⑭ 「57 管理職のリーダーシップが適切に発揮されている」

<H29>85.1←<H28>92.2←<H27>63.5←<H26>89.3

### <特徴的な点および考察>

昨年度に引き続き、28項目中20項目で、肯定的評価が80%以上であった。教育活動全般において、教員が高い意識をもち、誠実な指導を行っていることの表れと考えることができる。

「13 教職員は、共通理解を深めいじめ防止のために丁寧な指導を行っている」と「14 教職員は、体罰を行っていない」の項目は、ともに肯定的評価が100%であった。ただし、「よくあてはまる」は、「13」が59.6%、「14」が97.9%であった。ともに、「よくあてはまる」が100%となるよう、努める必要がある。

### 《全体的な考察》

前述したが、28項目中20項目で肯定的評価が80%以上であったことは、教育活動全般において、本校の教員が高い意識をもち、使命感と責任感をもって業務に取り組んでいることの表れと考えることができる。

生徒に対する指導においては、生徒が自分から質問に来るような主体性・積極性を養うことが、学校運営においては、バランスのとれた校務分掌構成や授業研究に励むことができる環境の整備が、本校の大きな課題となっている。今後とも、改善に努める必要がある。